

# 八幡平市



交通安全を呼びかけ、県内を巡回するキャラバン隊

## 全国キャラバン隊がつなく交通安全の願い

「みんなですすめる交通安全」をスローガンに全国を巡回する交通安全啓もう全国キャラバン隊のメッセージ伝達式は8月25日、市役所前で行われました。

市交通安全母の会会員や市交通指導隊員などが参加。田村正彦市長が、県キャラバン隊長を務める県交通安全母の会連合会の佐藤郁子会長



メッセージを読み上げる佐藤キャラバン隊長

からメッセージを手渡されました。

世界一安全な道路交通の実現を目指すことなどが書かれた、野田聖子内閣府特命担当大臣交通安全対策本部長からのメッセージを受け取った田村市長は「今後も一層交通安全の防止に努めていく。キャラバン隊の皆さんの頑張りに期待し、皆さんと共に交通安全を広げていきたい」とキャラバン隊を激励しました。

県キャラバン隊は、宮城県からバトンを受け、県庁前を出発。交通安全教室を開催しながら、3日間で県内7市町村を巡回し、青森県にバトンを渡しました。

平館高校(受川彰校長、生徒329人)の学校家庭クラブは8月22日、約130個の手作り枕を市に寄贈しました。

贈呈式には同クラブ役員17人が参加。会長の藤田晴香さん(3年)は「心を込めて作ったので、長く使ってもらえたらうれしい」と手作り枕を手渡しました。枕の寄贈は今年で45回目。市敬老会で89歳の参加者に贈られます。また、同校では10月の文化祭で一般にも販売します。



思いのこもった手作り枕を手渡す藤田会長

## 長寿の願いを縫いこんだ手作りの枕を寄贈



約300名のコースを練り歩く保存会の皆さん

五日市ナニヤトヤラ保存会(羽沢敦志会長)は8月18日、洋野町大野地区中心街で行われた第19回北奥羽ナニヤトヤラ大会に参加し、街頭流し踊り・オープン参加の部で1位の洋野町長賞を受賞しました。7回目の参加で初の栄冠に保存会のメンバーは喜びもひとしおです。

ナニヤド(ト)ヤラは、旧南部領(青森県南、秋田県北、岩手県北)に伝わる盆踊りで、各地で踊り継がれています。

## 五日市ナニヤトヤラ保存会が栄冠をつかむ